

学校規模に関する保護者アンケート結果

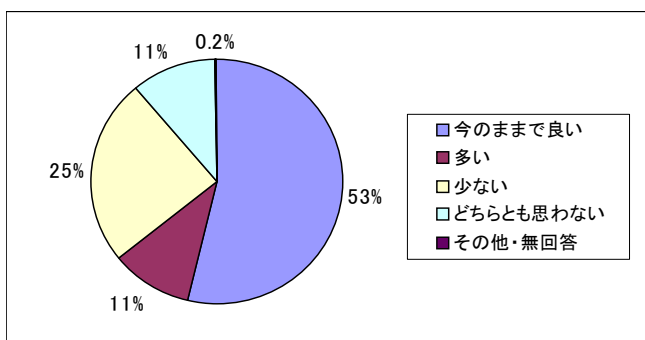
回答数

- ・ 小学校5年生の保護者 : 2,160人 (回収率 81.7%)
- ・ 中学校2年生の保護者 : 1,208人 (回収率 50.4%)

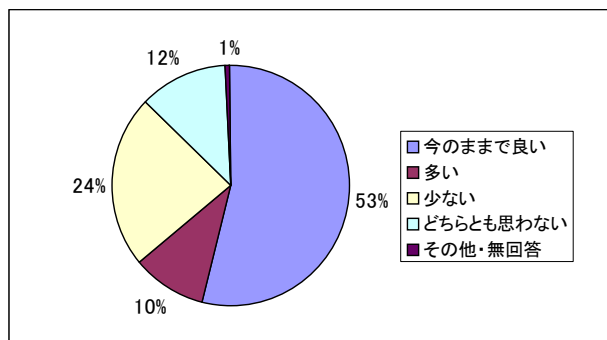
1. アンケート①

「現在、通学されている学校の学級数についてどう思いますか。」

小学校



中学校

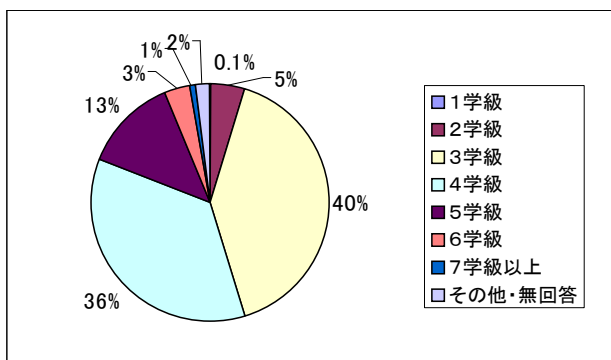


小学校、中学校ともに「今のままで良い」が約50%、「多い」が約10%、「少ない」が約25%、「どちらとも思わない」が約10%となっています。

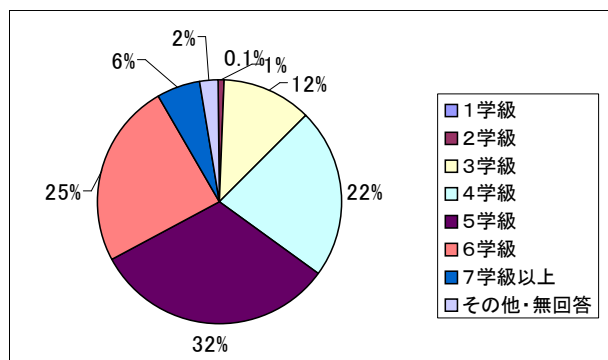
2. アンケート②

「1学年あたりの学級数は何学級が良いと思いますか。」

小学校



中学校



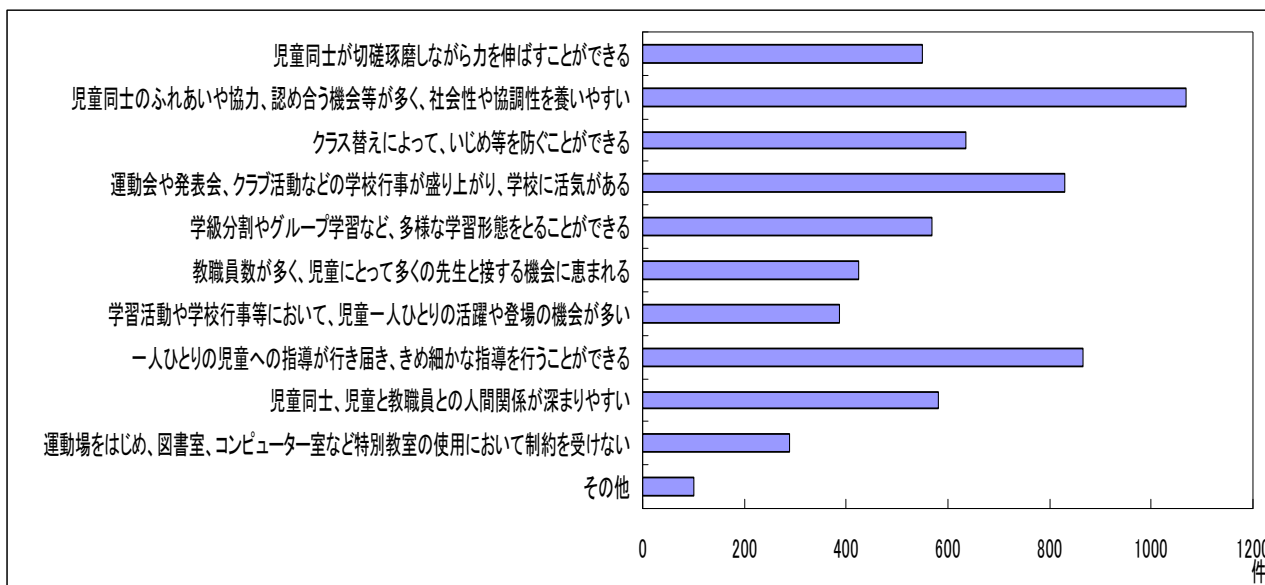
小学校では、「3学級」が40%で最も多く、次いで「4学級」が36%、「5学級」が13%、「2学級」が5%などとなっています。

中学校では、「5学級」が32%で最も多く、次いで「6学級」が25%、「4学級」が22%、「3学級」が12%などとなっています。

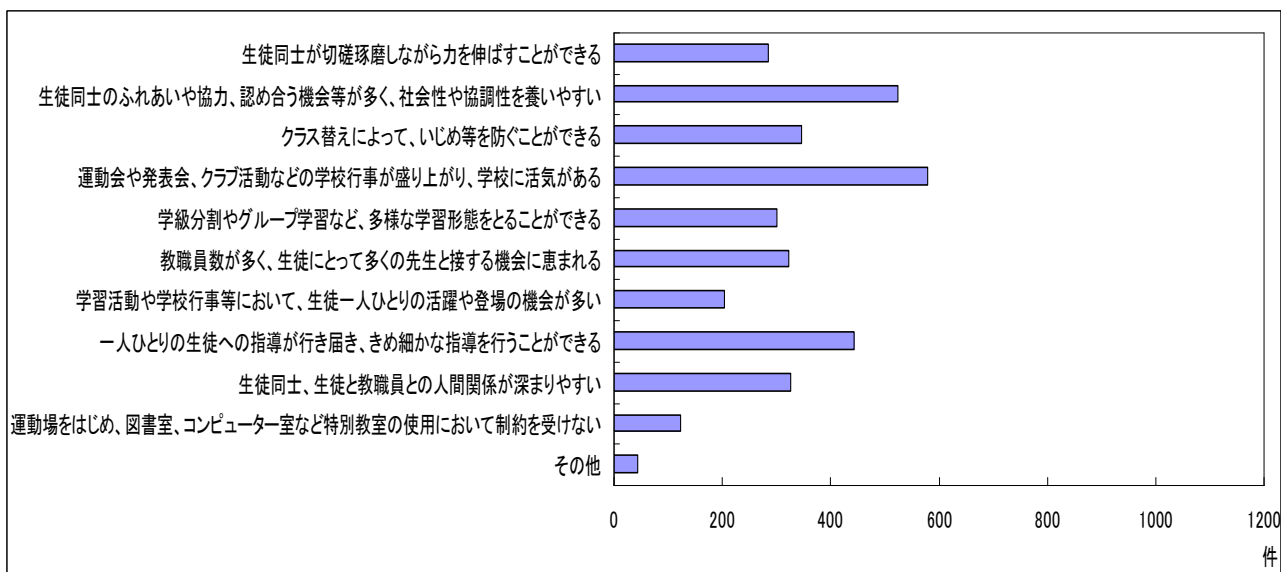
3. アンケート③

「アンケート②の理由としてあてはまるものはどれですか。」（複数回答あり）

小学校



中学校



小学校では、「社会性・協調性を養いやすい」が最も多く、次いで「きめ細かな指導を行うことができる」「学校行事等が盛り上がり、学校に活気がある」「クラス替えによって、いじめ等を防ぐことができる」などの順となっています。

中学校では、「学校行事等が盛り上がり、学校に活気がある」が最も多く、次いで「社会性・協調性を養いやすい」「きめ細かな指導を行うことができる」「クラス替えによって、いじめ等を防ぐことができる」などの順となっています。

小・中学校ともに、「社会性・協調性を養いやすい」「きめ細かな指導を行うことができる」「学校行事等が盛り上がり、学校に活気がある」を理由としてあげておられる保護者が多くなっています。

4. その他の意見（自由記述）

アンケート②の理由として、選択肢以外にも次のような意見がありました。

- ・友だちが増える。
- ・校区が広くなると通学が困る。
- ・クラブ数が増える。
- ・PTA活動の負担が減る。
- ・少人数であっても指導がゆき届くとはかぎらない。
- ・教職員数が増える。
- ・教員どうしの連携が密になる。
- ・教室数に余裕ができる。
- ・人間関係の固定化を防ぐ。
- ・人数が増えると競争が促進されてよい。
- ・気のあわない子と無理につきあわないですむ。
- ・クラスの結束を固める機会が増える。
- ・学級数が多いと他のクラスの児童との関わりが薄くなる。
- ・学力向上のためにも、児童数が多いほうが良い。
- ・児童数が多いと、それをまとめられない場合、低学力やトラブルにつながる。
- ・人数が少ないと、子どもの特色が出ない。 など

また、その他の意見として、次のような意見がありました。

- ・1学級あたりの人数を減らすべきである。
- ・学級数だけでは判断できない。
- ・運動場、教室が狭い。
- ・学級数を偶数にすべきである。
- ・大きな学校、小さな学校それぞれに良い点、課題があり、なんとも言えない。
- ・統廃合しないでほしい。
- ・校区が広すぎる。
- ・1学級あたりの人数を減らして学級数を増やしても意味がない。
- ・学校ごとの学級数の差を解消する必要はない。
- ・学校選択制がよい。
- ・1小学校、1中学校を解消すべきである。 など

学校規模に関する教職員アンケート結果

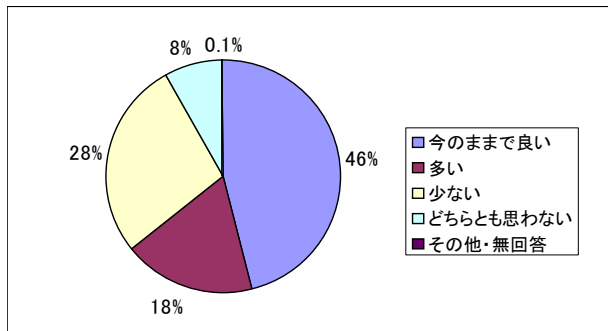
回答数

- ・ 小学校教職員 : 772人 (回収率 88.0%)
- ・ 中学校教職員 : 434人 (回収率 88.8%)

1. アンケート①

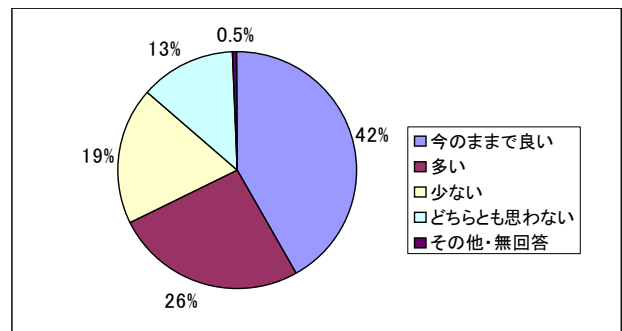
「現在、勤務されている学校の学級数についてどう思いますか。」

小学校



小学校では、「今のままで良い」が46%、「多い」が18%、「少ない」が28%、「どちらとも思わない」が8%となっています。

中学校

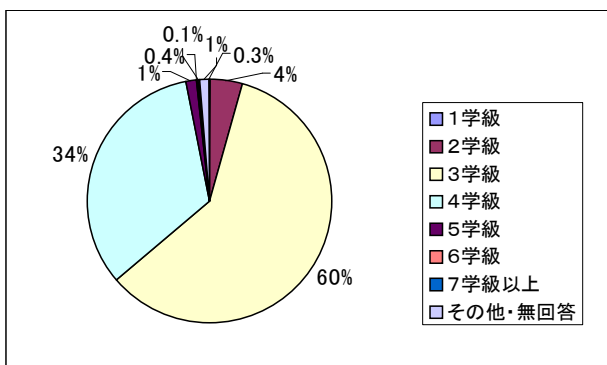


中学校では、「今のままで良い」が42%、「多い」が26%、「少ない」が19%、「どちらとも思わない」が13%となっています。

2. アンケート②

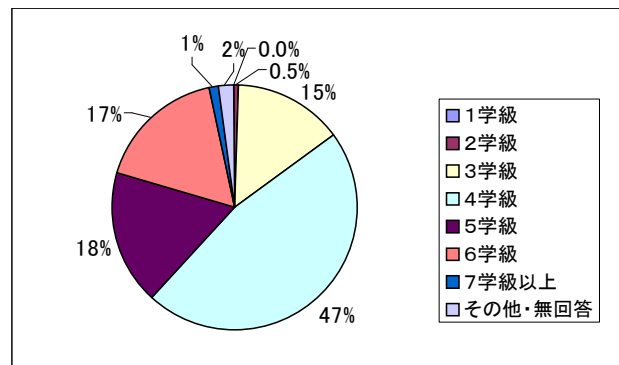
「1学年あたりの学級数は何学級が良いと思いますか。」

小学校



小学校では、「3学級」が60%で最も多く、次いで「4学級」が34%、「2学級」が4%などとなっています。

中学校

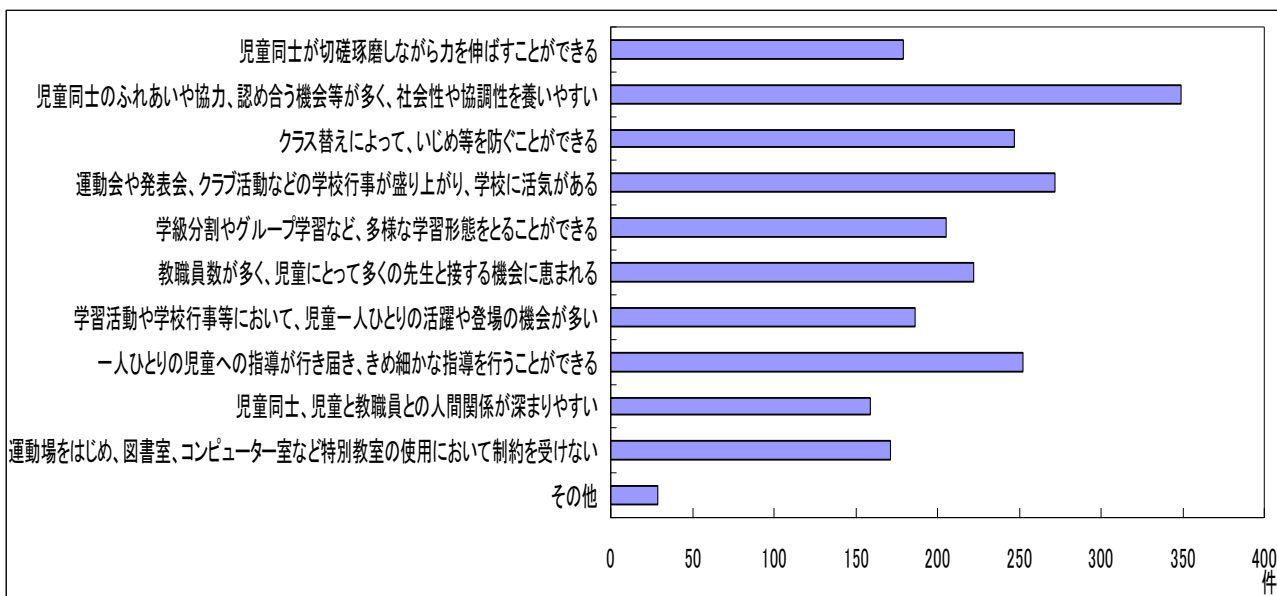


中学校では、「4学級」が47%で最も多く、次いで「5学級」が18%、「6学級」が17%、「3学級」が15%などとなっています。

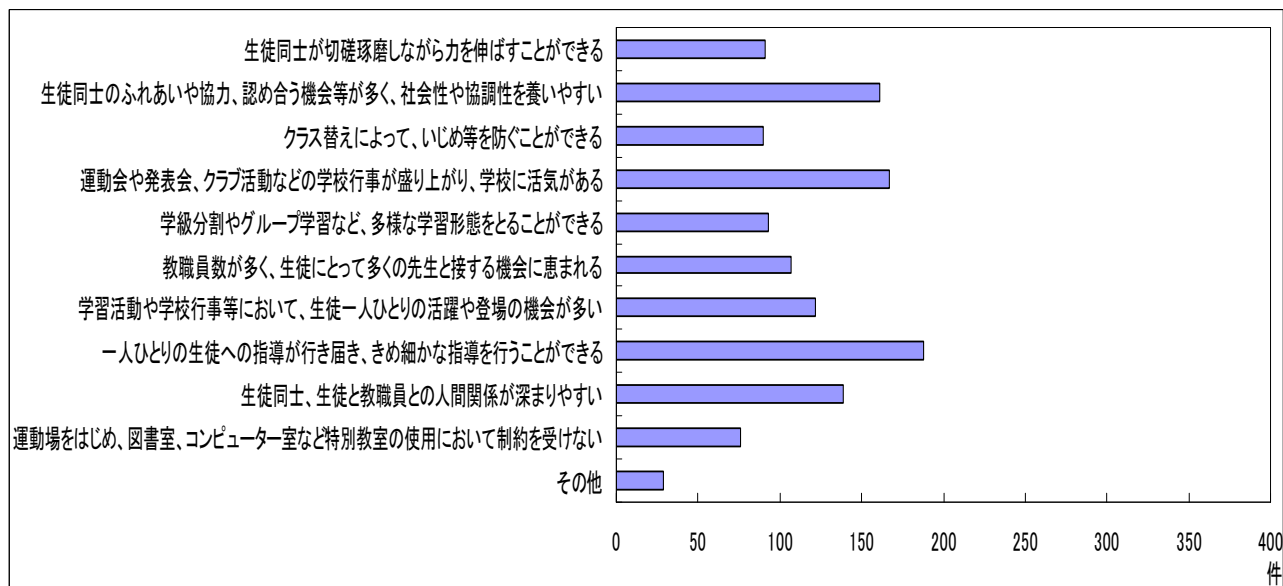
3. アンケート③

「アンケート②の理由としてあてはまるものはどれですか。」

小学校



中学校



アンケート②の理由として、小学校では、「社会性・協調性を養いやすい」が最も多く、次いで「学校行事等が盛り上がり、学校に活気がある」「クラス替えによって、いじめ等を防ぐことができる」「きめ細かな指導を行うことができる」などの順となっています。

中学校では、「きめ細かな指導を行うことができる」が最も多く、次いで「学校行事等が盛り上がり、学校に活気がある」「社会性・協調性を養いやすい」「人間関係が深まりやすい」などの順となっています。

小・中学校ともに、「社会性・協調性を養いやすい」「学校行事等が盛り上がり、学校に活気がある」を理由としてあげておられる教職員が多くなっています。

4. その他の意見（自由記述）

アンケート②の理由として、選択肢以外にも次のような意見がありました。

- ・校区が広がると通学が困る。
- ・クラブ数が増える。
- ・教職員数が増える。
- ・教員どうしの連携が密になる。
- ・教科指導がしやすい。
- ・人間関係の固定化を防ぐ。
- ・遠足や体育のとき、集合や移動で時間がかかる。
- ・学年全員の名前や個性が把握できる。
- ・学級数が少ないとクラス替えの効果がない。
- ・学級数によりどう変わるのか分からない。
- ・給食調理で無理のない食数になる。
- ・小規模の学校ほど荒れが少ない。 など

また、その他の意見として、次のような意見がありました。

- ・1学級あたりの人数を減らすべきである。
 - ・学級数だけでは判断できない。
 - ・運動場、教室が狭い。
 - ・学級数を偶数にすべきである。
 - ・大きな学校、小さな学校それぞれに良い点、課題があり、なんとも言えない。
- など